



泣く電話
詐欺かもしれない
冷静に

以前、警視庁が行った振り込め詐欺の新名称の公募の結果、「母さん助けて詐欺」という名称が最優秀作品に選考されていました。

この名前が表すように、わが子を心配する親心を利用して騙されてしまう方が後を絶ちません。

詐欺犯は、様々な詭弁を並べてこちらをパニックに陥れようとしてきます。くれぐれも冷静さを失わないようにしてください。

ALSOX
Copyright©ALSOX



日没後
ひったくり被害
多くなる

ご高齢者が標的となりやすい犯罪のひとつに、「ひったくり」があります。

10年前に比べると件数は4分の1程度と減少傾向にありますが、現在でも全国で1日あたり約30~40件程度発生しています。

日没後、特に人通りもまばらになってくる20時~22時の発生件数が最も多いそうですので、特に夜は警戒心を高めてください。

ALSOX
Copyright©ALSOX



盗人は
見た目だけでは
わからない

人は見かけにはよらないと言いますが、詐欺などの犯罪をする犯人にもいえることです。

標的に警戒されないために、そして信用させるために、どこにでもいるような、いかにも人のよさそうな身なりや態度で近づいてきます。

くれぐれも見た目で人のよし悪しを判断しないようにしてくださいね。

ALSOX
Copyright©ALSOX



「年金が
未納」と脅す
詐欺もある

多くの人が関心を持つ、「年金」にちなんだ詐欺もあります。

「過去に年金が未納となっている」「これまで年金を払いすぎていた」などといってお金を要求してくる手口です。

電話の話を鵜呑みにせず、関係する役所等に確認してみましょう。

ALSOX
Copyright©ALSOX



「のど痛い」は
要注意

自分の身内の声を他人と聞き間違えることなどないと思いますが、声の違和感をごまかすために、「風邪をひいている」とか「のどが痛い」といって言い訳するのがオレオレ詐欺の常套手段です。

このような言い訳を聞いたら安易に信じずに、警戒して対応しましょう。

ALSOK
Copyright©ALSOK

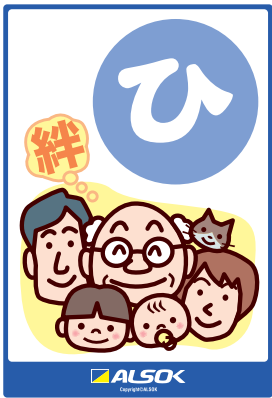


背後から
近づく物音
警戒を

ひったくりの多くは、自転車やバイクで背後から近づき、追い越しざまにバッグを奪っていきます。

背後から自転車やバイクが近づく気配がしたら警戒しましょう。

ALSOK
Copyright©ALSOK



被害防止
大切なのは
家族の絆

高齢者のみで暮らしている世帯が被害に遭いやすい傾向にあります。離れて暮らす家族とこまめに連絡を取り合い、何事も気兼ねなく相談できる「絆」を持つておくことが被害防止に繋がります。

ALSOK
Copyright©ALSOK



不審者に
声かけ守る
地域の安全

統計によると、侵入窃盗犯が犯行をあきらめた理由の第一位は、「近所の人に見られたり声をかけられたから」だそうです。

近所で見慣れない人が不審な動きをしていたら、警戒し、「何かお探ですか？」などと声をかけてください。

窃盗以外にも、その他様々な犯罪の抑止に繋がることでしょう。

地域の目で、犯罪ゼロの街を作りましょう。

ALSOK
Copyright©ALSOK



「変だな？」と
思った荷物
受け取らない

突然、価値のないものなどを宅配便の代金引換システムなどで送りつけ、数千円～数万円の代金を騙し取る「代引き詐欺」なるものが発生しています。

頼んだ覚えのない有料の荷物は受け取らないようにしてください。

ALSOK
Copyright©ALSOK



「ホントかな？」
そう感じたら
イチマルヨン
104

特に還付金詐欺や架空請求詐欺などでは、公的機関を装って接触してきます。

電話番号検索サービス「104」に電話して、実在する機関なのか、正規の電話番号なのかどうかを確認できますので活用してください。

インターネットでその機関名や電話番号を検索してみるのも有効ですね。

ALSOK
Copyright©ALSOK

